

2016年12月22日

**CSR 活動『がんの子どもにクリスマスプレゼントを贈ろう 2016』を実施
～「がんの子どもを守る会」より感謝状が授与～**

AIG 富士生命保険株式会社（代表取締役社長兼 CEO 友野紀夫、以下 AIG 富士生命）は、CSR 活動の一環として、小児がんと闘う子どもたちにクリスマスプレゼントを贈ることを目的に『がんの子どもにクリスマスプレゼントを贈ろう 2016』を実施しました。これは、AIG 富士生命が 2014 年から続ける活動で、本年も社内ならびに AIG グループ各社に呼びかけ、公益財団法人「がんの子どもを守る会」に物品を寄付しました。

家庭で不要のおもちゃ、本や文具などを中心とした新品または新品同等の品々を社内で募り、AIG 富士生命のほか、AIG ジャパン・ホールディングス株式会社、富士火災海上保険株式会社、AIU 損害保険株式会社やアメリカンホーム医療・損害保険株式会社などグループ各社からの提供分も合わせ、200 人を超える社員から、648 個提供された品々を、12 月 19 日（月）に「がんの子供を守る会」へ寄付しました。

日々、小児がんと闘う子どもたちやその家族の闘病生活に少しでも潤いをとの思いやりから集められた物品の数々を前に、同団体常任理事事務局長の石川幹雄さまは「小児がんの子どもやその家族に目を向け、今年もこのように協力して頂ける事を感謝します。子どもたちはとても喜んでくれることでしょう。「がんの子どもを守る会」はあと 2 年で創立 50 周年を迎えますが、皆さまに支えていただきながら、子どもたちを守っていきたいと思います」と感謝の言葉を述べると共に、AIG 富士生命 専務執行役員 兼 COO 渡辺治子に感謝状を授与しました。



写真左から：がんの子どもを守る会 石川事務局長
AIG 富士生命 渡辺 COO



絵本や文具、おもちゃなど新品の提供が数多く



ダンボール 10 箱分の皆さんへの寄付

AIG 富士生命は、持続可能な社会づくりに貢献するために、これからもさまざまな CSR 活動を通じてお客さまに信頼と安心をお届けし、お客さまに選ばれ続ける保険会社を目指してまいります。

以上